

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

東京・大阪など9都道府県に発令されていた新型コロナウイルス緊急事態宣言期限の再延長がされた。だが今回の期限終了時に感染

拡大が沈静化する見通しは不明だ。オリンピック・パラリンピックが予定通り開催され、世界中の選手や関係者が訪日して、インド株などで感染拡大したと心配する情報が日ごとに増えている。

もし感染新株が発生し、五輪日本株と命名

されてしまえば、海外に在住する日本人への影響が心配になる。

5月中旬に信濃毎日新聞に「大系線本数削減も」の記事掲載。JR西日本は普通列車など管内の従来線130本程度の運行を10月か

ら取りやめたり、区間を短縮する方針を明らかにした。乗車率が3割に達しない午前10時から午後3時の時間帯が主な対象で大系線も検討対象に含まれるか、詳細は決まっていないとしたが7月中旬

コロナ過での輸送事業者の動向が今後の地域課題に

公表予定だ。糸魚川・南小谷間の時刻表では、現在対象時間には往復の列車が運行されている。この時間帯が減便されるようなら、将来の廃線が心配になってしまふ。これもコロナ禍の利用客の

大幅な減少が一因なのだろう。これは大系線に限った事では無い。コロナ禍での人の移動抑制によって全国の鉄道・バスなどの輸送事業者の苦境の情報が驚くほど伝わって来る。また近

観光産業は成り立たないのだから。そのため何か求められていくのか地域として考えて行く事が大切だ。

5月下旬に第一生命保険は恒例の「サラリーマン川柳コンクール」の上位10作品を発表した。第1位には「会社へは来るなど上司

行くと妻」はサラリーマンのコロナ禍の日常を思わず想像してしまふ。川柳の中、「じいちゃんに J・Y・P a r k 場所聞かれ」・「YOASOBI (ヨアソビ) が大好きと言ひ 父あせる」



5月中旬の長野駅東口発の梅池高原行きバス。運行の継続が心配になる。

意味が解る高齢者は、知識豊富だ。J・Y・Parkは、世界的に著名な音楽プロデューサーのパク・ジニョンさんの別名。YOASOBIは、「夜に駆け」でデビューした2

人組の音楽ユニットだ。時の流れと共に、楽しむ知恵も大切な時代だと考えさせられた。(信州地域社会フォーラム会員 白馬村森上)